

対象地の概要

環境局減量推進課

1 設置の目的

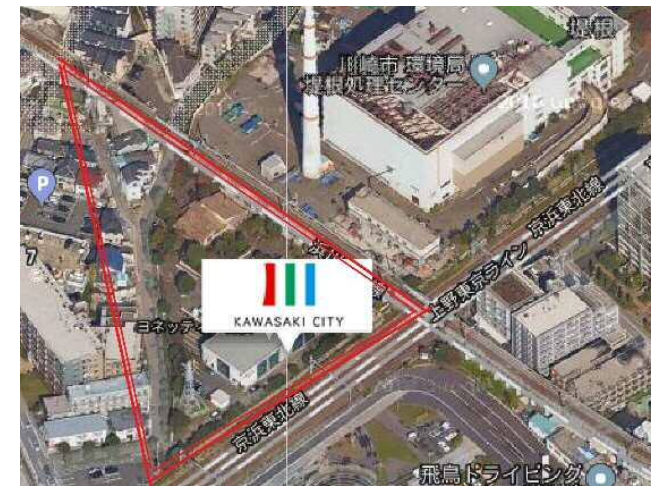
- 市民の健康の増進と文化の振興を図り、もってその福祉の向上に寄与するため、処理センターのごみ焼却に伴う**余熱（蒸気）を有効利用**し、川崎市余熱利用市民施設（ヨネッティー）を設置。

2 施設概要

- 【竣工】 昭和57年3月（築37年）
- 【内容】 温水プール(競泳プール25m 6コース、幼児プール)、老人休養施設(入浴施設、休養施設)、駐車場
- 【営業時間】 温水プール：午前10時～午後9時
老人休養施設：午前9時～午後4時
- 【運営方式】 指定管理制度（現在第4期：平成31年度～平成35年度）
指定管理者：東急スポーツオアシス・東急コミュニティ共同事業体
- 【利用者数】 温水プール：約12万人 老人休養施設：約4万人

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

対象地の位置



【住所】

川崎市川崎区堤根73番1

【アクセス】

- ・ JR川崎駅から徒歩約17分
- ・ JR尻手駅から徒歩約12分
- ・ JR八丁綴駅から徒歩約7分

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

3 現況

- 年間約17万人と一定の利用者がある一方、現在築37年が経過し、施設の老朽化が顕著になってきており、保全や修繕等の施設管理の問題が生じている。
- 余熱の供給元である堤根処理センターは、建替えの為、2023年に稼働を停止する予定で、堤根処理センターが再稼働するまでの約10年間は余熱利用が出来ない状況となる。

整備事業の検討を進めるに当たって、
さまざまなアイデアに基づき検討することが重要であることから
令和元年5月～6月にサウンディング調査を実施



堤根温水プール



堤根老人休養施設

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

4 サウンディング調査の結果概要

(1) 事前説明・現地見学会

開催日：令和元年5月9日（木）

開催場所：堤根処理センター、堤根余熱利用市民施設

参加者数：16社

(2) 対話の実施

開催日：令和元年6月18日（火）～6月24日（月）

開催場所：川崎市役所第3庁舎内会議室

参加者数：4団体（8社）



事前説明会、現地見学会の様子

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

5 サウンディング調査の結果概要

(3) 主な意見

対話項目	主な意見等
1 事業用地の評価	<ul style="list-style-type: none">・ 駅から比較的近く、好立地のため、十分活用可能。・ 動線が狭く、入口のアクセスがネックだが、工夫次第で利用者数は増やせる。・ 地形が三角形のため、土地活用が難しく、工夫が必要。
2 既存建物の活用有無 (建替え又は大規模改修等)	<ul style="list-style-type: none">・ 既存建屋の老朽度合やコストメリット等を考慮すると、建替えが望ましい。・ 大規模改修の場合、新築に近いコストがかかると予想される。・ 大規模改修を行う場合、設備の耐用年数は過ぎていると考えられ、ほぼ入れ替えとなるため、費用対効果は低い。・ 外壁、設備等の老朽度合いから修繕は困難と考える。
3 事業内容、付加価値施設	<ul style="list-style-type: none">・ 費用対効果を検証する必要があるが、様々な提案（スタジオ、トレーニングルーム等）が考えられる。・ 多機能なコミュニティづくりの場としての活用が考えられる。

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

5 サウンディング調査の結果概要

(3) 主な意見

対話項目	主な意見等
4 事業手法、整備手法、事業期間	<p><整備手法></p> <ul style="list-style-type: none">・ P F I (B T O方式) 若しくは D B O方式による整備の可能性が考えられる。 <p><管理・運営手法></p> <ul style="list-style-type: none">・ 指定管理者制度が考えられる。 <p><事業期間></p> <ul style="list-style-type: none">・ 15～20年程度が望ましい。
5 建築の諸条件、要検討事項	<ul style="list-style-type: none">・ 施設前の道路（入口）が狭いため、どのように動線を確保するか工夫が必要。・ 駐車場設置の有無の検討及び設置する場合には、駐車台数の検討が必要。・ 地下を利用し、駐車場を設ける場合は、費用は増大する。
6 その他、有効活用に向けた提案	<ul style="list-style-type: none">・ 駅から施設までに、看板を設置する等、施設認知度アップを図るための工夫が必要。・ 自主事業によるマイクロバスの運行やコミュニティバスの導入を行うことで、利用者数を増やせる。

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

6 想定スケジュール（建替えを想定した場合）

※サウンディング調査公表時



■整備に当たっての前提条件

- ① 建替え、または、大規模改修のいずれかによりプール事業を継続する
- ② 堤根処理センターの建替え期間中も、ヨネッティー堤根の運営を継続する
(※ヨネッティー堤根の建替えまたは大規模改修中は休館とする)
- ③ 付加価値施設の設置を積極的に検討する

ヨネッティー堤根の整備・有効活用について

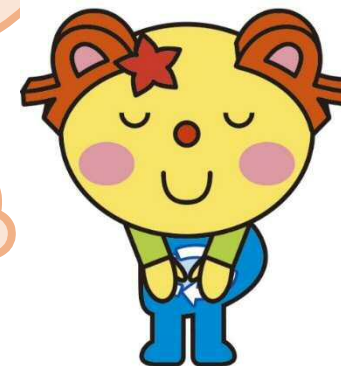
ご意見・ご提案をお聴きしたい事項

ヨネッティー堤根が、より良い施設となるよう、事業内容※、事業手法・整備手法、事業費等について、ご提案をいただきたいと考えています（必ずしもサウンディング調査結果に捉われなくても構いません。）。

※駐車場設置の有無及び設置規模による収益への影響もあわせてお聞かせください。

【お問い合わせ先】

環境局減量推進課 担当 川上、真田
E-mail : 30genryo@city.kawasaki.jp
TEL : 044-200-2579



かわさき3R推進キャラクター
「かわるん」